

## 神経難病患者への往診

明石市・戸田内科・リハビリテーション科 戸田 和夫（医師）

明石市の人口は約 30 万人で、市内の開業医は約 250 人いますが、神経内科の開業医は私を含めて 2 名のみです。一方、市内の神経難病患者は約 1000 人と推定されているため、マンパワーの問題が最大の焦点となります。

その実情の中で、当院は在宅支援診療所の申請を行い、隔週の月曜日と火曜日、毎週水曜日を往診日と設定し、月に二回を目途に患者さん宅を訪問しております。

今回は、平成 30 年 4 月 1 日から 31 年 3 月 31 日までの間で、当診療所が往診を行った 31 名についてまとめましたので、報告いたします。その内訳は、パーキンソン病が 14 名、ALS が 6 名、脊髄小脳変性症が 2 名、多系統萎縮症が 2 名、ハンチントン舞蹈病が 1 名、外傷性脊髄損傷が 1 名、後天性免疫不全症候群が 1 名、若年性脳出血が 1 名、廃用症候群が 3 名でした。人工呼吸器を導入した症例は 4 名で、ALS が 3 名、多系統萎縮症が 1 名でした。また、この期間で亡くなった症例は 4 名で、看取りを行えた症例は 3 名でした。